

第 10 回
マ ン ド リ ン
定 期 演 奏 会

1967. 8. 14 (月) 6.30 P.M.

岩 国 市 体 育 館

主催 岩国高校プレクトラムアンサンブルOB会
後援 岩国市教育委員会・中国新聞岩国支局

御 挨 捭

秋来ぬと 目にはさやかに見えねども 風の音にぞ驚かれぬる
立秋も過ぎ、朝夕はどことなく秋の気配も感ぜられるようになつてまいりました今宵、皆様多数の御来場をいただきまして、ここに第10回定期演奏会を開催できましたことを、私達演奏者一同心から感謝しております。

平素、各自の仕事の余暇を見て、練習に励み、ここに一年間の成果を皆様方にお聞きいただけることにこの上ない喜びを感じております。練習時間の不足は未熟な技術とあいまつて、心細さも覆い得ない実状ですが、精一杯の演奏をすることにより、皆様方と共に無事を忘れ、楽しいひとときをもつことができれば、これに勝る幸はございません。

どうか最後までごゆっくりお聞き下さつて、明日への新しい希望と勇気をおみやげに、お持ち帰り下さいますよう。

末筆ながら、平素御援助いただいております岩国市教育委員会、中国新聞社、又常に変わらぬ同好の方々の御好意に厚く御礼申し上げます。

岩国高校ブレクトラム・アンサンブルOB会

岩高ブレクトラム・ソサエティ紹介

私達岩国高校ブレクトラム・アンサンブルの卒業生は、高校時代熊谷幹雄先生からおそれたマンドリン、ギターを通しての合奏の楽しさを、高校時代から終らせたのでは余りにもつたないという気持ちから、10年前卒業生だけで岩高ブレクトラム・ソサエティというサークルを創り、高校時代に体得した心のハーモニーに結ばれた人間関係と、そこから自己の人格の向上を図ることを土台にして、ブレクトラム音楽のもつ無限の藝術性を追求しております。すなわち、合奏においては、他人の性格と共同しなければならないという制限の中で、自己の性格をいかに生かすかが大きな問題になつてきます。オーケストラの個々のパートの個々の楽器が独特の音を保ちながら、全体として一つのムードを作り上げること、そしていたずらにリリカルな感情を強調して、その曲の表現範囲を限定してしまうのではなく、感情以上のものをもつて、その曲の藝術性に本当の命を与えるなければならない。そういう大きな目標のもとに、私達は仕事の余暇を見つけ、週一回(土曜日)市中央公民館に集まり、厳しい練習を積み重ねながら、毎年夏に定期演奏会をもち、その年の成果を発表しているわけです。

現在、メンバーは200名をこえ、東京・関西・北九州にも支部をおき、密接な連絡を保ちながら活動を続けております。

昨年に引き続き母校のクラブへ部室を寄附しようという目的のため、常識的には極めて向うみずの計画かとは思いましたが、有料で皆様に聴いていただくことにいたしました。

まだ歴史も浅く、つたない技術ではございますが、文化の中央集中化が問題になつてきております。今地方において、色々と活動を行つておりますこのサークルに、今後同じ岩国市民としての皆様方の暖い御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

室内装飾専門店

株式会社 柳屋

駅前センター

TEL. ②0394

= PROGRAM =

第一部 マンドリン・オリジナル

指揮 熊谷幹雄

- *「ローラ」序曲 Giacinto Lavitrano 作曲
- *序曲 イ長調 K. Wölki 作曲
- *水車小屋の乙女達 Mario Maciocchi 作曲
- *古戦場の秋 小池正夫 作曲

第二部 スクリーン・ミュージック

指揮 富永勝之

- *サウンド オブ ミュージュツク (メコディ) 赤城 淳一 作曲
- ドレミの歌
- エーデルワイス
- サウンド オブ ミュージュツク
ほか

第三部 クラシック

指揮 藤井利和

- *ペルシャの市場にて Ketelbey 作曲
- *白鳥の湖 Tchaikovsky 作曲
- *「天国と地獄」序曲 J. Offenbach 作曲

銘菓
と
喫茶

錦月堂



岩国駅前

TEL. ②3737

＝ 曲 目

◇「ローラ」序曲

ラビトランノ作曲

作曲者ラビトランノはナボリ湾頭の美しい島イスキア島に生まれ、ナボリの音楽学校に学んだ後、アルジエリアの地中海に沿つたボーナ市に定住しました。

従つて、彼の作風は国籍がフランス人であるにもかかわらず、アルジエリアの明るい熱国の息吹く躍動を感じさせるものが多いです。特に、「レナータ」「ロマンツアとボレロ」それにこの「ローラ序曲」は代表作とされ、名曲としてしばしば演奏されます。

この「ローラ序曲」は19世紀、ヨーロッパ各都市でその愛名をうたわれた舞姫“ローラ・モンテス”を讃えて作つた曲と伝われています。このローラ・モンテスは、1818年アイルランドのライムリックに生まれ、すぐに侍女と2人きりでスコットランドの森の中に育ちました。この間に、彼女は大自然から彼女の情熱的な踊りを教わつたと云われています。

彼女は、国王親衛隊の将校と結婚してインドに渡りましたが、これが彼女の情怨史の始まりとなつたのでした。その後、彼女はヨーロッパを転々としましたが、どこへ行つても民衆の人気を一身に集める程の美しい女性でした。ある時はバイエルンのルイ一世の寵愛を受け、時には公爵の称号すらも得て、宮中に出入せられたとさえ云われています。城を駆け、王冠を奪い、名誉を、財産を、鮮血を、男を思うがままに翻弄したローラ・モンテス、そのローラ・モンテスも年と共に衰え、宮廷も追われ最後には米国に渡り1861年ニューヨークの貧民窟で42才の生涯を閉じています。ローラ・モンテスとはこのように極めて数寄にして華やかな生涯を送つた舞姫であります。そして、この彼女を讃えた「ローラ序曲」は全般的に典雅で軽快な感じを持つています。随所に現われるアレグロの部分における軽快奔放さ、アンダンテの憂愁、織細さは美しい対照をもつてあらわれ、それが巧みに融合され、ブレクトラム楽器の特徴が巧みに生かされて、名曲という名を欲しいままにしているのです。



解説 =

◇序曲「イ長調」

K. ヴエルキ 作曲

K. ヴエルキは1904年12月27日ベルリンで生まれ、ベルリンの Lautengilde の創設者であり、又1948年以来ベルリンの国民音楽学校主事として活躍しています。彼の作品は現在迄にマンドリン合奏曲を中心には約60曲ありますが、その中で最も親しまれているのが20才の時に作曲された作品番号1のマンドリンオーケストラの為の第1序曲から始まつて、1927年に作曲された作曲番号7の「序曲第4番ロ短調」迄の4つの序曲です。又彼は近作においてマンドリンオーケストラを伴うイ短調のヴァイオリンマンテエルトとか、マンドリンの特色であるトレモロを使わない作品等、色々新しい事を試みて、マンドリン音楽に大きな貢献をなしています。この曲は4つの序曲の内の最初のもので、ドイツ風の重厚な和音を使用した古典の中に、雄大壯麗なうまい楽器の使用により彼の特色をよく現わしています。

◇古戦場の秋

小池正夫 作曲

先般亡くなられた故小池正夫先生の代表作として、又日本のマンドリンオリジナル曲として余りに有名であり、マンドリン音楽界の最高峰に位置する曲と言つても、決して過言ではないでしょう。

夢の跡を思わず序奏に始まり、つわものどもが戦いを激しくも華麗に奏でながら、曲はクライマックスへと達し、やがて、刀折れ矢尽き、人ひとりない川中島の草叢へと、その空しさのみを残して、曲は終わりを告げます。

日本観光旅館

福本旅館

岩国駅前

TEL. ②2333

＝ 曲 目 解 説 ＝

◇ 情 景 「白鳥の湖」

チャイコフスキイ 作曲

白鳥の湖といえば、誰もが思いうかべるにちがいない、有名な白鳥のテーマによる音楽で、その主題は、ライトモテープ風に至るところにつかわれている。これの第2幕のはじめの情景の音楽である。

◇ 「天 国 と 地 獄」序 曲

オツフエンバツハ 作曲

喜歌劇「天国と地獄」は、ギリシャ神話に名高いオルフェウスと、その妻ユーリテイスの物語を喜劇風に取扱つた、愉快な全三幕からなるオペレッタで、1858年10月21日パリで初公演された。

コミカルな浮々するような、あの古き佳き時代をしのばせる、おなじみの躍動的な部分からなる楽しい曲である。

作曲者のオツフエンバツハはドイツに生まれ、フランスで活躍したオペレッタの作曲家で、その生涯に90曲ものオペレッタを作つたが、この「天国と地獄」と「ホフマン物語」がその代表とされている。

写真のコンサルタント

冷暖房・更衣室完備

く り は ら あ き ら 写 場

TEL. ②5251

M E N B E R S

指揮 熊谷幹雄
藤井利和

1st Mandoline

長島啓	山添修	志浦繁	子之子	広田松	美子進
藤沢幸	新井義	悠食智	久智久	十時	和木
岩見豊	村重	佳操	安	高木	
好本良	岡本				

2nd Mandoline

若松一	大屋光	子永	子子	中村恭	子子江
大江恵	松本糸	代重	まみ子	小西生	麗房春
中村美智子	梅本三	重子	子代	井上井	江上
東坂みどり	中山本	智恵			
坂本芳子	山田美	恵子			

Mandola

富沢元	三浦孔	司永	勝之	小東孝	幸雄
倉重明	高島信	吉田中	治充	山村中	富士厚美
和久本忠	平井伸				
黒崎一	中本利				
	恵				

Mando Cello

藤井利和	山口孝彦	角茂美			
------	------	-----	--	--	--

Guitar

森脇祥	大原恵	鶴鹿	安政	男子
野坂利	島雅子	本藤	白恵	子
村中文	河二雄	吉岡	木聰	恵
藤井寿	宮宏治	子	林初	子
中原悦	岡真知	三	小脇清	恵子
荒木和	井原澄	上		

Bass

村上茂	塙屋浩二	安田英雄		
-----	------	------	--	--

Clarinet

石川治久				
------	--	--	--	--

音楽とサンドウィッチバー

純喫茶

コ

ナ

駅前

TEL. ②0552

ハイセンスの店
岩国高校指定店

靴のムラト

駅前 TEL. ②1747

チエーンストアー
紳士服・紳士用品

贈答用品サロン
はれるや

岩国駅前中央通り TEL. ②5345

はれるや

岩国駅前中央通り国際劇場前 TEL. ②1732

お菓子の

あさを

岩国新町

TEL. ④0995

紳士・婦人洋服と各種おしゃれ洋品

岩国 大丸

駅前センター

TEL. ②3158